

## スリ・置き引き・美人局（つつもたせ）にご注意ください！！

2026年6月

### 【スリ・置き引き】

セブ市（特にITパーク）、マンドラウエ市及びラプラプ市においては、日本人観光客が窃盗やスリ被害・置き引き被害に遭う事案が頻発しています。金銭やパスポートだけではなく、携帯電話（スマホ）の盗難被害報告も多く発生しています。日本人は狙われる対象となりやすいことを自覚して、自身の持ち物から目をそらさず、多額の現金やパスポート等の貴重品は、必要がない限り持ち歩かないでください（パスポートはコピーの携行を推奨）。やむを得ず貴重品を携行する際には、1つのバックに入れず分散して携行し、特に財布と携帯電話（スマホ）は別々に持つなど十分注意してください。

また、レストランやナイトマーケットで席取りのために置いておいたカバンが置き引きに遭ったという報告が寄せられています。不特定多数の人が行き交う場所では、荷物から目を離さず、また、席を立つときは必ず持って移動するようにしてください。

### 【美人局（つつもたせ）】

マッチング・アプリで待ち合わせ、もしくは飲食店やナイトマーケット等で若い女性に声をかけられ、一緒に食事などして意気投合。続けて共に女性の自宅やホテル等へ向かい親密になったところ、

（1）室内で突然女性が「自分は未成年者だ、警察を呼ぶ、嫌なら金を払え」と騒ぎだし、同時に仲間も室内に入り込み、暴力とともに金を払うよう脅された。

（2）女性が手荒く扱われたため怪我をしたと訴え、突然友人や兄弟を名乗る人物が部屋に入り込み、治療費や慰謝料として多額の支払いを求められた。

上記（1）、（2）いずれも現金で払えない場合、ATMまで連行され現金の引き出しを、又はカジノへ連行されクレジットカードにて多額のチップの購入を強要された（その後、犯人がチップを現金化）。という事案が頻発しています。

相手が初対面の人物であることに留意し、簡単に自宅やホテルへ同行しないようにしてください。

状況によっては当局に身柄拘束されるおそれもあります。マッチング・アプリの利用には細心の注意を払うとともに、初対面の人物からの誘いには軽々に乗らないようにしてください。

# 【美人局の事例】

## 1. よくある犯行のステップ

### 【初期接触】

飲食店やナイトマーケット、バーなどで、親しげに女性から声をかけられる。「どこから来たの?」「一緒に飲まない?」といった軽い誘いから始まります。また、マッチングアプリ等での出会いも多く報告されています。

### 【場所の移動】

意気投合したふりをして、さらに「お酒を飲もう」「ピリヤードをしよう」と別のバーやカラオケなどへ誘導されます。

### 【密室への誘導】

「私の部屋（またはあなたのホテル）で映画を見よう」「もっと落ち着いて飲み直そう」と言い、ホテルの客室などの密室へ誘い込まれます。  
※マッチングアプリ等の場合も同様に、メッセージで上記の誘いをされます。

### 【事案の発生】

部屋で過ごしていると、女性側から積極的なボディタッチや、自ら服を脱ぎ出すなどの誘惑があります。

## 2. 金銭要求と脅迫のパターン

密室で一定時間が経過すると、それまでのフレンドリーな態度が一変します。

### 【不当な金銭要求】

「わいせつな行為をした」「買春だ」などと因縁をつけられ、現金を要求されます。

### 【金品・貴重品の強奪】

支払いを拒むと、スマートフォンや財布を取り上げられます。「金を払わなければ返さない」「警察に通報する」と脅迫されます。この際に、仲間の男性等が現れる場合もあります。

### 【ATM・カードの悪用】

「現金がない」と伝えても解放されません。ATMに連行され、現金を引き出させられる。クレジットカードで高額商品を買わされる。同じ商品を何度も決済させられる。

## 3. 被害に遭わないための対策

### 【知らない人からの誘いに乗らない】

公共の場であっても、見知らぬ異性からの積極的な声掛けには裏があると警戒してください。

### 【安易に密室（ホテル等）へ入れない】

「私の部屋（またはあなたのホテル）で映画を見よう、飲み直そう」などは、ハニートラップの常套句です。知り合って間もない相手を自分の部屋に入れたり、相手の指定する場所へ行ったりしないでください。

### 【違法行為に関わらない】

フィリピンでは買春は違法です。また、相手が未成年の場合もあります。弱みを握られるような状況を自ら作らないことが重要です。

### 【万が一被害に遭ったら】

身の安全を第一に考えてください（相手が武器を持っている、または仲間が外に控えている可能性があります）。